

中田かわら版 7月号

～中田地区の地域活動をお知らせします～

発行：中田連合地区経営委員会
制作：中田かわら版制作編集委員会

協力：中田連合自治会 泉区役所
横浜市踊場地域ケアプラザ

平成 28 年度

中田連合地区経営委員会全体会開催

6 月 13 日午後 7 時中田町会館にて、泉区役所地域力推進担当課千田課長他 2 名、及び役員・委員が出席し開催された。

平成 28 年度は中田連合地区経営委員会委員長の交代と課題対策解決に向けて部会の見直しと課題対策会議新施設等を承認し、新年度活動に相応しい盛り上がりのある全体会となった。

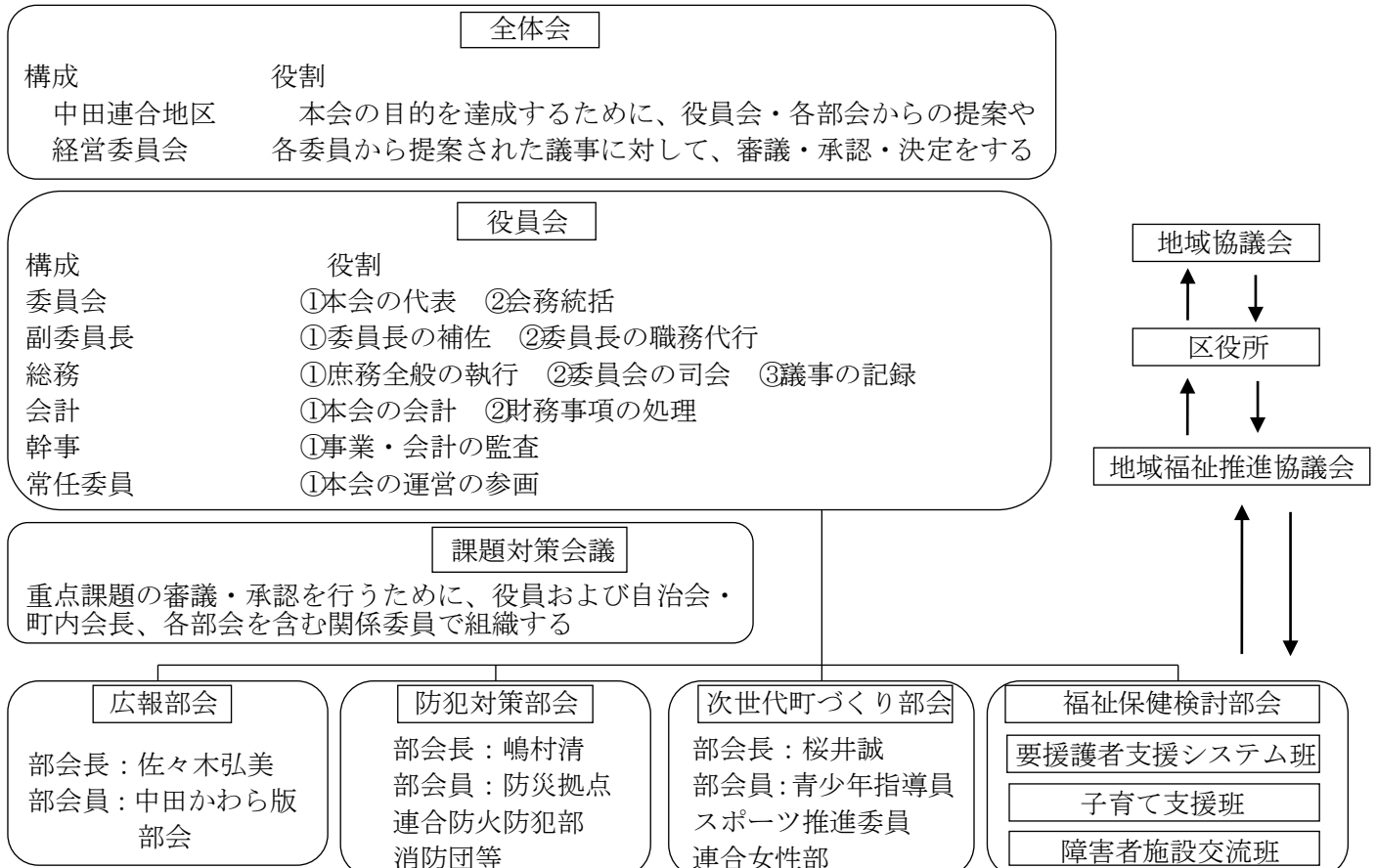


井上昌司新委員長の抱負

横浜市内で唯一泉区だけにある新しい地域づくりとしての組織「地区経営委員会」が平成 20 年に当時の藤田区長より提言され、中田連合自治会も呼応し早や 5 期目。当初の趣旨であった地域課題を地域で解決する経営委員会の役割を十分に発揮できなかつた。今後ますます社会や経済の仕組みが変化する中でこれに柔軟に適合できる組織としての活動が大切になります。

現代の進化論とも言われている生物学者チャールズ・ダーウィンは「生き残るのは、最も強く賢い種ではなく、変化に適合し、進化したものだけが次の時代に生き残る」。平成 28 年度の地区経営委員会は新組織で中田地域での課題解決を最重要視し、試行錯誤しながら取り組んで参ります。今後とも、皆様方のご支援とご協力をよろしくお願い致します。
(編集委員 佐々木弘美)

平成 28 年度 経営委員会組織概要



～一人ひとりが CO₂ を減らす努力をし、美しい地球を子どもたちに残そう！～

8月のイベント

このチラシの情報をより詳しく知りたい方は、踊場地域ケアプラザ 葛西（かさい）まで問い合わせください。

TEL 801-2114 FAX 801-2923

【サマーフェスティバル】

8月20日（土）中田小学校グラウンド
※予備日 27日（土）

子どもの部 14:30~18:00

お楽しみゲーム大会、ブラスバンド演奏、
ビンゴ、模擬店など

夜の部 16:30~21:10

盆踊り、キッズダンスなど
内容等変更の可能性がございます。詳しくは各自治会町内会へお問い合わせください。

【夏祭り情報】

7月17日（日） 根下

7月23日（土） 中下、夏刈場、東原

7月24日（日） 東原、中下（予備）、夏刈場（予備）

7月30日（土） 池谷、下村、広町、富士見丘

7月31日（日） 池谷（予備）、下村（予備）、広町（予備）

8月6日（土） 中田踊場、中西、中村、葛野7町会、
宮の台

8月7日（日） 中田踊場、ひがしが丘、中村（予備）、
宮の台（予備）

※詳細は各自治会町内会にお問合せください。

泉区誕生30周年いま昔



今年11月3日は泉区が戸塚から分区して30周年になる。ここまで発展した泉区を誰が想像できただろう。今から31年前の「広報・なかだ」

13号を見ると1面トップで戸塚区からの分区を大きく取り上げて、その関心の高さが分かる。分区で「どんな利があるのか」「施設などの誘致」「地下鉄の延伸」など新しい街づくりを真剣に考えている。この座談会に出席している顔触れを見ると、人物から見た中田の歴史がわかる。連合自治会からは藤田正男、山口寅蔵、伊藤 健、河野民雄。自治会長からは関谷隆盛、滝沢一男、岡田忠男、佐藤 司。商店会から依田三郎、鈴木圭一、宇賀神宇吉の各氏が名をつられている。

泉区を地図で見ると市の南西部に位置しており東南は戸塚区、西は境川を挟んで大和市と藤沢市。北は旭区、瀬谷区と接している。面積は23.56キロ米、18区の中では9位の広さを持つ。人口は今年の5月現在153,955人、世帯数61,112世帯。30年前は12,2000人だった。地形上から見ると「相模野台地」と呼ばれる関東ローム層で覆われた台地の一部であり、多摩丘陵の西縁に接している。泉区の大部分を占める相模原段丘は今からおよそ5万年前に形成された。

では、30年前の世相を思い出してみよう。円高が一段と加速し、8月には152円の最高値を記録、内需拡大が叫ばれ公定歩合も史上最低の3%に。1月、米スペースシャトルが打ち上げ直後に爆発、衝撃的な映像をテレビで見ていた。4月、ソ連のチェルノブイリで原発事故。天皇在位60年の記念式典。5月、チャールズ皇太子夫妻来日、ダイアナ妃フィーバーおきる。11月には現金輸送車の3億3千万円が強奪された事件など。

現在の泉区は1区1館主義も整い文化、交通、施設の面でも発展を遂げている。

＜泉区のシンボルマーク＞「あやめ」（菖蒲）

昭和62年（1987年）3月、泉区の誕生を記念して制定された。このシンボルマークは区内の子どもたちの参加によるデザインワークショップ方式で制定し、およそ300点の中から選考委員会で決定された。泉区の将来像「田園文化都市」に相応しく、輝く太陽、せせらぎ、湧き上がる泉をイメージした作品になっている。なお、泉区の花「あやめ」は平成4年4月29日、区政5周年事業の一つとして制定され、区民からの投票で

5000票、300種類の応募の中から決められた。水と緑のイメージの泉区にふさわしい花として区民から親しまれている

（宮田貞夫）

「中田白百合地域情報サイト」にて地域の最新の情報や、かわら版バックナンバーなどを調べることができます。www.odoriba-cp.jp へアクセス！！